

日本女性会議 2016 秋田

2016.10.28fri-29sat-30sun

みつめて みとめて あなたと私～多様性(ダイバーシティ)とは～



会場

秋田県民会館(千秋公園入口)
秋田市にぎわい交流館 ほか

日本女性会議とは

社会の変化に伴うさまざまな課題を男女共同参画の視点で考える、参加者相互の交流や情報交換を目的とした全国規模の会議です。国際婦人年(1975年)とそれに続く「国連婦人の10年」を記念して1984年からスタートして、第33回大会は秋田市で開催されます。

主催:日本女性会議2016秋田実行委員会、秋田市 共催:秋田県

電話 018-866-2785 FAX 018-866-2129

※5月6日以降 電話 018-888-5650 FAX 018-888-5651

E-mail jwc2016akita@city.akita.akita.jp HP [日本女性会議2016秋田](#) で検索

1日目
10月28日(金)

13:30 開会アトラクション
開会式

14:10 基調報告

15:00 記念講演

17:30 交流会



【記念講演講師】

藤原 美智子

ラ・ドンナ主宰
ヘア・メイクアップアーティスト/
ライフスタイルデザイナー

2日目
10月29日(土)

9:30 分科会

人権／女性の活躍／ワーク・ライフ・バランス／地域づくり/
子育て／高齢社会／貧困／国際社会

13:00 分科会報告

14:15 シンポジウム

秋田発「ケアリング(気遣いあう)」社会をめざして
～生活の場から「多様性」を考えよう～



コーディネーター
中村 順子

日本女性会議2016秋田
実行委員会委員長
秋田大学大学院
医学系研究科教授



シンポジスト
秋山 正子

白十字訪問看護
ステーション統括所長



シンポジスト
菊池 まゆみ

藤里町社会福祉協議会
会長



シンポジスト
安藤 大輔

株式会社安藤醸造
代表取締役

16:00 閉会式

3日目
10月30日(日)

エクスカーション

秋田の魅力が詰まった見どころいっぱいのコースを予定しています

シンボルマーク



日本女性会議
2016秋田

写真家の巨匠、木村伊兵衛の代表作「秋田おばこ」をモチーフとして、様々な違いをみつめ、みとめる姿と秋田らしい素朴で穏やかな空気感を表現しています。

ACCESS

- 空港** 羽田空港から65分、大阪国際空港から85分
中部国際空港から85分、
新千歳空港から55分→秋田空港
- 鉄道** 東京から秋田新幹線で最短3時間37分→秋田駅
- 海路** 新潟→秋田←苫小牧
- 高速道路** 東京から東北自動車道約5時間→北上JCT→
秋田自動車道約90分→秋田中央IC→秋田
- 高速バス** 新宿←約8時間30分→秋田
仙台←約3時間30分→秋田

参加申し込み

6月中旬から8月末までを予定しています

【参加費】3,500円

【交流会費】5,000円

詳しくは、今後作成する募集パンフレットやホームページなどでお知らせします

